

会 議 録

会議の名称	西東京市市民との協働推進懇談会 第3回会議
開催日時	平成14年8月6日(火) 19時5分から21時5分まで
開催場所	西東京市役所田無庁舎202・203会議室
出席者	坂口座長、渡辺副座長、秋山委員、小野委員、斎藤委員、菅原委員、高橋委員、山辺委員（欠席者・須藤委員、瀧島委員） （事務局）企画課・神野主幹、生活文化課・宮寺主幹、小関主査
議 題	1 開会 2 第2回会議の会議録の確認について 3 意見書「NPO、ボランティア団体との協働を進める上での課題」について 4 東京都への提言書と東京都の協働の推進指針について
会議資料	1 意見書「NPO、ボランティア団体との協働を進める上での課題」（1） 2 「協働の推進指針」策定への提言（No.2） 3 東京都における社会貢献活動団体との協働（3） 4 東京都における、「提言」と「協働の推進指針」の比較対照 5 「神奈川県内のボランティア団体の実態と行政との協働に関する調査」
会議内容	発言者の発言内容ごとの要点記録
発言者名	会議内容
坂口座長	（第2回会議録の確認について） ・西東京市市民との協働推進懇談会 第3回会議を開催する。 ・まず第2回会議録の内容確認を行いたい。 一部修正の上、内容確認された。
坂口座長 小野委員 坂口座長 秋山委員	（意見書「NPO、ボランティア団体との協働を進める上での課題」について） ・資料1について小野委員から説明をいただきたい。 説明 ・小野委員の説明について質問等はないか。 ・“地域の就労構造の変化を認識した機敏な対応”というのが何なのかよくわからない。
坂口座長	・終身雇用制の見直しやリストラなど、最近ではいわゆる就労構造というものが、社会全般において大きく変化している。この認識に立ったときに、例えばスキルを持った定年前の方や若い方が地域に戻って、NPO というものに関わっていく、そこにNPOの役割があるのでは、ということである。
坂口座長 山辺委員	・では次に行政にとっての課題の部分について意見等あるか。 ・中間支援組織に関するこの文章で、“NPOセンター”と“NPO支援センター”という語が使われているが、大体同じものを指しているのか。
坂口座長 山辺委員	・同じ物を指している。 ・前回渡辺委員は、NPO支援センターについて反対だということだったが、意見を伺いたい。
渡辺副座長	・結果的に協働の拠点として、NPO支援センターはあり得るわけだが、最初から協働の支援策として支援センターありきとは考えるべきではないということである。

坂口座長 渡辺副座長 秋山委員	<ul style="list-style-type: none"> ・絶対なしということはないか。 ・それはない。 ・NPO 支援センターというのは、この文章の中では、結構ハード的な面を意識しているように思われるが。
小野委員 坂口座長 菅原委員 坂口座長 坂口座長 菅原委員	<ul style="list-style-type: none"> ・このときはそこまで詰めていない。 ・NPO、ボランティア団体にとっての課題について何か意見等あるか。 ・ここでいうセンターというのは何なのか、建物ではないのか。 ・組織（ソフト）を指す。 ・次に、両者にとっての課題について、意見等あるか。 ・ひとつの市だけを対象として考える問題ではない。もっと広域で考えたほうが良い。
秋山委員	<ul style="list-style-type: none"> ・先程のセンターの問題だが、インキュベーション機能などについてはどう考えているのか。
坂口座長	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪市や仙台市などでは行っている所もあるが、インキュベーション機能まで課してこの西東京市ぐらいの規模でどうかと思う。そこまで、まだ詰めていない。
秋山委員	<ul style="list-style-type: none"> ・受託開始時の準備金の立替は、資金不足のNPOには負担が大きい。また、単年度契約のため、公募から事業者決定、事業までの期間が短く、NPOとしては準備が非常に大変。
坂口座長	(東京都への提言書と、東京都の協働の推進指針について)
小関主査 坂口座長	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都における、「提言」と「協働の推進指針」の比較対照を事務局に作ってもらった。事務局から少し説明をいただきたい。 <p>説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的に学識経験者が作ったもののように思われる。これは都道府県単位のものであるので、そのまま西東京市に当てはまるとは思えないが、参考にはなると思う。何か意見、質問などはないか。
渡辺副座長 菅原委員 小関主査 小野委員	<ul style="list-style-type: none"> ・都の指針では、行政情報の公開、提供に関する点が抜けている気がする。 ・西東京市は情報公開の制度があるのか。 ・情報公開条例が制定されている。 ・協働の形態がきちんと分かれていない。新しい形態が出てきているのではないか。そのあたりについて渡辺委員に伺いたい。
渡辺副座長 坂口座長	<ul style="list-style-type: none"> ・協働という概念が未だ確定されていない中で、便宜的に分類されたものである。 ・協働の形態ということだが、現状としては、現在ある事業の追認にとどまっているように思われる。
坂口座長	<ul style="list-style-type: none"> ・千代田区と新宿区で企業と企業との協働を行政が促進するというのもあるが、企業をコミットさせていくという点では、面白い視点であると思う。
斎藤委員 菅原委員	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的に損保ジャパンではパソコン教室などを協働で行っている。 ・企業とNPOが協働する部分も指針を作るに当り視野に入れた方がよいと行政は考えているのか。
小関主査 坂口座長	<ul style="list-style-type: none"> ・提言に盛り込むかは別にして、議論していただいてもよいと考える。 ・NPOに行政の方を派遣するという点について、西東京市ではそういう事例はあるのか。
小関主査	<ul style="list-style-type: none"> ・いわゆる派遣はまだ行っていない。しかし今年度は新人職員に一日だけNPOで働いていただいた。
坂口座長 小関主査	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動の推進については何かやっているか。 ・ボランティア休日の制度はある。ただ、災害時の救援や高齢者福祉施設での活動が対象となっている。
坂口座長 小関主査	<ul style="list-style-type: none"> ・西東京市では、他の民間への派遣ということはないのか。 ・第3セクターへの派遣はある。

秋山委員 渡辺副座長	<ul style="list-style-type: none"> ・「都民が支える市民活動支援基金」についてはどうか。 ・仕組みとしては重要だが、これを都が担うことには疑問。大事なのは民から民へお金が流れるシステムがあまりに弱いということである。そこを担える民間主導の仕組みを考えることこそが重要。
坂口座長	<ul style="list-style-type: none"> ・評価の部分について、都が NPO の自己評価システムを作るとあるが、なぜ都が作るのかわからない。
渡辺副座長 坂口座長	<ul style="list-style-type: none"> ・評価や情報が双方向になっていない。 ・このあたりが今後の鍵になってくるような気がする。
坂口座長	<ul style="list-style-type: none"> ・次に渡辺副座長に「神奈川県内のボランティア団体の実態と行政との協働に関する調査」について説明願いたい。
渡辺副座長	説明
坂口座長	<ul style="list-style-type: none"> ・次回以降のことについて話をしたい。これまで様々な事例を学んできたわけだが、これからいよいよ骨子作りにはいる。そこで、この段階でどういう取り組みをこれからしていったらいいのか、提案などはあるか。また、外部講師の件についても何か提案はあるか。
坂口座長 小関主査	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局に尋ねるが、4 回目のヒヤリングというのは、どういうイメージなのか。 ・例えば、NPO 法人連絡会を代表して参加している委員の方や、NPO をまとめているような役割を持つ NPO 法人に別の視点から話を聞くのもいいのではないかということである。
坂口座長	<ul style="list-style-type: none"> ・では、菅原委員が代表をされている NPO 法人連絡会から、次回発表をいただけるか。
坂口座長 渡辺副座長	<p>(決定事項) 受諾、他に NPO 法人セブロスにも要請することとした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師について提案などはあるか。 ・民間の立場から「まちづくり情報センターかながわ」の川崎さんに、また元行政職員の立場から「東京財団」の谷本さんにお話を伺うと良いと考えている。
坂口座長	<ul style="list-style-type: none"> ・今回は総論的な話ではなく、あえて実践的な話をさせていただくということでこのお 2 人でよいか。
坂口座長	<p>(決定事項) 賛成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以上で本日の会議を終了する。